

和歌山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	ベンチャー講座	
科目基礎情報							
科目番号	0050			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	プリントを配布						
担当教員	赤崎 雄一						
到達目標							
起業する際に必要とされる基礎知識を理解することができ、学んだ知識を基にして自らが興す企業のラフスケッチを描くことができる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
起業に関する基礎知識を理解する	起業に関する基礎知識を理解できる			起業に関する基礎知識を基本的に理解できる		起業に関する基礎知識を理解できない	
起業のラフスケッチを描く	起業のラフスケッチを描くことができる			起業のラフスケッチを基本的に描くことができる		起業のラフスケッチを描くことができない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	起業を目指すアントレプレナーに必要とされる各種の基礎知識について実例を基に解説する。						
授業の進め方・方法	プリントなどで講義を行い、それぞれの担当者がレポート課題を提出させる。						
注意点	(COC)						
授業計画							
後期		週	授業内容		週ごとの到達目標		
	3rdQ	1週	企業経営と人的資源管理1		授業内容を理解できる		
		2週	企業経営と人的資源管理2		授業内容を理解できる		
		3週	企業経営と経営情報システム1		授業内容を理解できる		
		4週	企業経営と経営情報システム2		授業内容を理解できる		
		5週	企業経営と立地・集積		授業内容を理解できる		
		6週	企業経営と立地・集積		授業内容を理解できる		
		7週	創業ワークショップ		授業内容を理解できる		
		8週	創業ワークショップ		授業内容を理解できる		
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	他者の意見を聞き合意形成することができる。	3	後7,後8	
				合意形成のために会話を成立させることができる。	3	後7,後8	
				グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実践できる。	3	後7,後8	
	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	社会の一員として、自らの行動、発言、役割を認識して行動できる。	3	後7,後8	
				チームで協調・共同することの意義・効果を認識している。	3	後7,後8	
				チームで協調・共同するために自身の感情をコントロールし、他者の意見を尊重するためのコミュニケーションをとることができる。	3	後7,後8	
				当事者意識をもってチームでの作業・研究を進めることができる。	3	後7,後8	
				チームのメンバーとしての役割を把握した行動ができる。	3	後7,後8	
				リーダーがとるべき行動や役割をあげることができる。	3	後1,後2	
				適切な方向性に沿った協調行動を促すことができる。	3	後1,後2	
				リーダーシップを発揮する(させる)ためには情報収集やチーム内での相談が必要であることを知っている	3	後1,後2	
				高専で学んだ専門分野・一般科目の知識が、企業や大学等でどのように活用・応用されるかを説明できる。	3	後7,後8	
				企業等における技術者・研究者等の実務を認識している。	3	後3,後4	
				企業人としての責任ある仕事を進めるための基本的な行動を上げることができる。	3	後3,後4	
				企業には社会的責任があることを認識している。	3	後3,後4	
				企業活動には品質、コスト、効率、納期などの視点が重要であることを認識している。	3	後3,後4	

評価割合		
	レポート	合計
総合評価割合	100	100
配点	100	100